

丸善商事株式会社

# 会社案内

## 繁栄

お客様に満足感を提供し、誠実、  
感謝、信用を軸として道をひらく。

30周年記念

# 丸善商事の姿勢

私達は常にお客様の立場に立ってものを考え、そして行動し、昨日より今日、今日より明日へと前進し、お客様の暮らしに奉仕し、地域社会に貢献すべく、誠実、努力、感謝を軸として、信用づくりに励み何時もお客様に満足感を提供する集団を目指していきます。

丸善商事の全ての価値基準はお客様の物差しきまるを信念としてお客様と共に繁栄への道をひらいて行こうと考えております。



## ごあいさつ

日頃は格別のお引立をいただきまして厚くお礼申し上げます。昭和25年1月開業いたしましてから本年をもちまして30年を迎ることになりました。今、たどり来し道を回顧する時、山あり谷あり、まことに感慨深いものがあります。

そのなかで、ともかくも今日の業容にまで成長できましたのは、何と申しましても丸善石油株並びに副特約店、需要家の皆様方の終始変わらぬご援助の賜と深く感謝申し上げます。

お蔭さまで、現在では直営サービス・ステーション15か所(LPG給油所1か所を含む)、油槽所3か所、LPG基地3か所、160余名の社員が働き、県下の石油販売店68店、プロパンガス販売店54店と、ツバメマークのもと完全とはいきませんが販売体制を整えることができました。

業績におきましても、昭和54年3月末において、売上高6,522,525千円、販売数量117,667kℓ、経常利益196,563千円、総資産2,649,153千円となっています。昭和25年資本金百万円でスタートし、人も金も物も無い、無い無いはずくしの中で「なにくそ」と仕事への情熱と使命感で頑張ってこられた幾多の先輩の足跡を改めて踏みしめるとともに、新たな歴史に向かって全社員打って一丸となって昨日よりは今日、今日よりは明日と常によりよきものを求めて前進して行かねばと思っています。

「私達のためにお客様があるのでなく、お客様のために私達の店があるんだ、会社のすべての価値基準はお客様である」「経営は理論でなく実践であり、予定でなく結果である」を軸として経営はゴールのないマラソンであるとか、心も新たにひとつひとつの積み重ねを大切にして頑張っていきたいと思っていますので、今後とも一層の暖かいご指導ご支援を心からお願い申し上げます。

取締役社長 藤川禎造

## 目次

丸善商事の姿勢	2
ごあいさつ	3
30年のあゆみ	4

会社と共に	6
沿革と概要	8
県下販売実績シェア	9

売上高と経常利益の推移	9
事業所紹介	10
丸善グループのネットワーク	16

教育訓練	18
躍進の道をひらく(指針)	21
今、私たちは	22

# 丸善商事30年の歩み

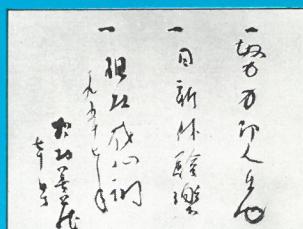
## 藤川会長に聞く

丸善商事株式会社創立以来はや30年、振り返ってみると、長いような短かいような、いろんなことが走馬灯のようにかけめぐって来ます。考えてみると、昭和25年に県下で40番目の油屋として、資本金100万円でスタートし、何にもないなかで丸善石油(株)の徳島県下総代理店として、文字通り寝食を忘れて気力だけで頑張って来ました。幸いにして健康に恵まれ、昭和3年に丸善鉱油合名会社(丸善石油の前身)へ入社し、松村善蔵翁の薰陶を受けて、毎日の指針を翁からいただいた人生訓「努力即人生也、日々新体験樂、現在感謝」を座右の銘にして来ました。

石油販売業一筋に51年、この永きにわたり幾多の迂余曲折がありました。ここまで大過なくこれを本当に感謝しております。私は人に負けるのが嫌いな性格と行動力でここまでこれたのは、やはり丸善石油(株)の絶大なるご支援のお陰であると深く感謝しております。

想い出してみると、昭和32年から35年頃にかけての丸善石油は、油送船つばめ丸を完工したり、アメリカへ製品を輸出したり、また、都市対抗野球大会で優勝をしたりして、誠にすばらしい隆盛気運にありました。その後は諸般の情勢の変化で様々なことがありました。私はいつも前向きに積極的に物事に取り組み、地下タンク埋設、タンクローリーの使用、リフトの設備、それに高速洗車機などを徳島県下で初めて取り入れ、常に進取の気概をもってやってきました。いつかは県下で1番になろう、1番になろうと言う気持ちで社員を引張って来ました。お陰様で今ではその地位を築くことが出来ましたが、今後は若い後継者を中心に、一丸となって四国で1番に、いや日本で1番の会社に築いてほしいと思います。

30年間たどって来ましたこの道を忘れずに踏まえながら、今日より明日へ努力してほしいと考えます。(談)



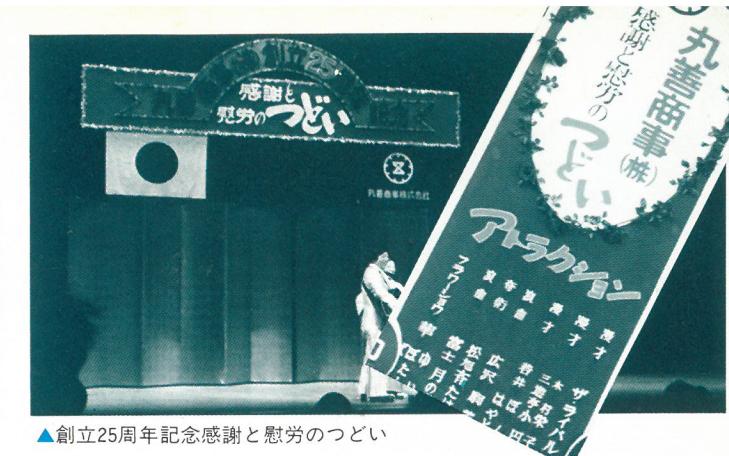
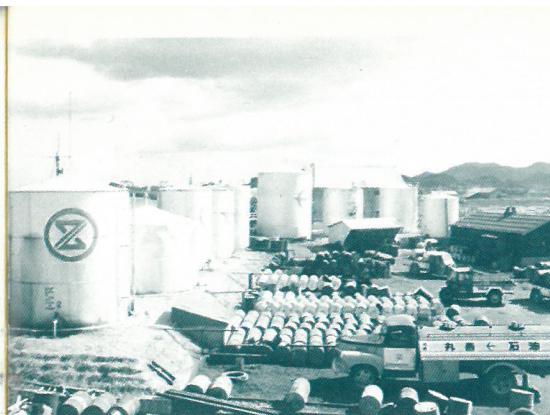
本社社屋



## あゆみ

昭和25年1月	資本金1,000,000円で設立登記、徳島市中洲町1の1にて営業開始	昭和43年12月	丸善石油松茂油槽所完成し輸送部門全面的に移転
昭和26年2月	万代油槽所及び末広精油所開設	昭和44年8月	全国丸善石油特約店野球大会に準優勝
昭和27年9月	資本金2,000,000円に増資	昭和44年9月	丸善ビル(冷暖房完備鉄筋5階建)新築完成
昭和28年9月	第六德善丸建造	昭和45年6月	独身寮10個室併設
昭和29年3月	資本金4,000,000円に増資	昭和45年12月	佐古給油所一部改築ノンスペースとなる
昭和30年3月	資本金7,500,000円に増資	昭和46年4月	北島給油所全面改築ノンスペースとなる
昭和30年4月	小松島市新港に油槽所建設	昭和46年11月	城東給油所新設(150坪敷地)
昭和31年2月	本社新築ビル完成	昭和46年12月	島田給油所新設(敷地100坪)ノンスペース
昭和31年3月	資本金9,500,000円に増資	昭和47年4月	空港給油所新設
昭和31年6月	第十德善丸建造	昭和47年11月	本社社屋全面改築新装オープン
昭和32年9月	北島給油所開設	昭和47年12月	橋給油所全面改築落成ノンスペースとなる
昭和33年3月	徳島市万代町7丁目23番地に油槽所拡張のため700坪購入	昭和48年12月	田宮給油所新設
昭和34年4月	阿南市橋町に橋出張所開設	昭和49年2月	<u>創立25周年記念の集い</u>
昭和34年7月	丸善商事株式会社大阪支店開設	昭和49年9月	マルゼンフィールドサービスコンテスト全国大会に於いて最優秀賞受賞
昭和35年5月	佐古給油所開設	昭和49年12月	麻植郡鳴島町牛島にプロパン鳴島充填所完成(20トンタンク1基)
昭和35年8月	第十一徳善丸(280.97トン)建造	昭和49年11月	資源エネルギー庁長官賞受賞、中洲給油所
昭和36年2月	第十五徳善丸(63.10トン)建造	昭和50年4月	NCRセンチュリー101のシステムコンピューター導入
昭和36年7月	資本金15,000,000円に増資	昭和51年9月	マルゼンフィールドサービスコンテスト全国大会に於いてワンカーワンマン・ワンカーツーマン共最優秀賞受賞
昭和36年9月	第二室戸台風により万代油槽所大打撃をうける	昭和51年10月	ツバメ高速洗車場、西ドイツスタブ社の連続洗車機購入
昭和36年10月	阿南市橋町幸野に橋給油所を新設	昭和51年11月	池田給油所新設
昭和37年5月	大阪支店閉鎖	昭和52年10月	マルゼンカーサービスコンテスト全国大会に於いて最優秀賞受賞
昭和38年4月	鳴門営業所新築移転	昭和52年11月	川内給油所新設
昭和38年8月	中洲給油所改築完成	昭和53年1月	大松給油所新設
昭和39年2月	徳島市万代町7丁目にプロパン充填基地完成	昭和53年7月	寺島給油所全面改装オープン
昭和39年3月	資本金18,000,000円に増資	昭和53年10月	万代基地容器再検査所に近代的静電塗装設備を導入
昭和39年8月	徳島市万代町7丁目にオートガス充填設備完成	昭和54年9月	<u>創立30周年記念式典(徳島市文化センター)</u>
昭和40年3月	大原給油所開所		
昭和40年4月	徳島プロパンガス(株)の営業権を買収しプロパン部強化		
昭和41年3月	徳島市寺島本町西2丁目旧市民病院跡地300坪購入		
昭和41年7月	プロパン部那佐基地完成		
昭和41年8月	万代充填基地に容器再検査所を併設		
昭和42年3月	資本金25,000,000円に増資		
昭和43年4月	NCR395電子会計機採用		
昭和43年9月	徳島市万代町7丁目に1,341坪を将来に備え購入		
昭和43年10月	板野郡松茂町笹木野に220坪を将来に備え購入		
昭和43年12月	ツバメ高速洗車場及び寺島給油所開所		

昭和64年 創立40周年の予定



▲第十一徳善丸の進水式(昭和35年)

## 会社と共に

私が会社へお世話になったのが昭和25年7月頃だと思います。会社が1月発足、常三島から中洲へ移つて来たのが縁になったわけで、それまで漁業と鮮魚の仲買等をやっていたのが、180度の転換で油の商売はまるきりの素人、また会社経営についても、何の知識もありませんでしたが、会長の事業に対するひたむきな情熱に引張られ、またいろいろと業界のことを教えていただいたお蔭で、今日、30年会社と共に無事に歩んで来たわけで、心から感謝している次第です。

過ぎ去った30年を振り返りますと、初めの10年は、ただ無我夢中、人なし、金なし、信用なし、有るのは意地と向う意気だけ、そんな中で日商と鉄セメントの取引、高松出張、大阪支店の開設、海に輸送部門等、成功はしませんでしたが、どれもよい勉強になり、今から思えばよくやったものだと思っております。建築にたとえたら最初の10年が整地地盤造り、中の10年がコンクリート打ち、今の10年が外装、内装の仕上げをしているように思います。

今までにもいろいろと面倒な問題も出来ましたが、この省エネ問題は、先を考えれば会社が多少の方向を変えをせねばならない時期が来るかも知れませんが、幸いに新しい経営感覚を身につけた若い立派な社長、また幹部、社員にも恵まれているように思いますので、次の10年の記念はもっともっと飛躍した立派な行事が行われること

を期待しております。

**副会長 岩崎好隆**

創立30年、光陰矢の如しと言いますが。

私、創立間もない丸善商事にお世話になりました。30年は永くもあり、また短かくも感じます。この間、丸善商事は、藤川会長の卓越した経営手腕により、厳しい環境のなか、画期的発展を成しとげました。私は微力ながらこの一端に参加できることを非常に光栄に思っております。

一方苦しかったこと、楽しかったこと、種々様々な思い出が走馬灯のように私の眼前に浮かび上ります。過去があり現在となり、現在が将来へつながって行きます。しかしながら徒らに感情の世界にとらわれてはならない。創立30年を大きな節目とし、過去の経験を生かし、過去の成功を資料としてこそ意義があると信じます。

創立30年の現在、丸善商事は、藤川社長の新時代の感覚による経営により、名実共に充実、将来に向かって更に飛躍しています。創立30年に続き、50年、100年、更に丸善商事の発展を祈るとともに、私も心機一軒頑張りたいと思います。

**常務 武田功**

縁あって入社し早くも19年目、振り返ってみると様々なことが想いおこされます。モラルの無さを会長より指摘されたり、麻野常務から「再び怠けるようなことでもあれば、君は即刻職場を失うよ」などと言われていた。

時期、松茂油槽所責任者を命じられ、12月1日万代油槽所から転任をする。

今までと違って、自主独立採算を強く要望され、精神的にも時期的にも一番忙しく、肉体的にも疲れ切った状態が何年か続きました。それも何とか乗りきった当時の苦しかった日々、その年、零歳の長女がはや11歳、その間、会社上層部の適切な援助ご指導、また、いたらぬ私を援護し、並々ならぬ努力と協力を惜しまなかった油槽基地乗務員を忘れるとはできません。

愉快で楽しい思い出もあります。確か、22歳の頃だったとおもいます。社長（ちなみに社長と私は同じ年であります）市村部長ほか、1名とて、2泊3日、松山製油所研修旅行の際、車中で知り合った伊予地の女性2人、阿波に誘って、来たとか来なかったとか、鳴門観潮案内したとかしなかったとか、余りにも古い伊予と阿波とのたぬき合戦、あれこれいろんなことなどなど、昨日のようになつかしく想い浮かぶ時、20代、30代と過ぎ去ってゆく、時の流れの早さにたたな驚き、この限りある時間をいかに過ごし生きるかが、とかく事なき主義に陥りがちな、単調で、雑多な仕事の中にあって、自ら何事にも率先して可能性を求める、困難な仕事にも負けず進み、惰性で日々を送ることなく、務めの中で生きる喜びを見い出し、自分を欺くことなく、この激動、急変する嵐の中を堂々と胸を張り立ち向かい、人生の喜びをかみしめ味わいに酔える人になるべく努力しております。

私も早や40歳、未来に対する不安焦りが複雑に交錯し、

自己や家族がその将来はなどと思い悩む年代、しかし私はこう考えます。すべて何事にも挑戦できる時であると。社会の必然性に迫られるまでもなく、厳しい現実に背を向けることなく、強く戦い抜き、どのような環境に立たせられようとともびくともしない自分自身でありたいと強く決意する昨今であります。

**松茂油槽所々長 森 貞彦**

私が丸善商事にお世話になって、早いもので20年も過ぎ去ったかと思うと、今更ながら驚いております。今振り返ってみると、社員の皆様が家族的な中で規律正しく、よい人達ばかりであったからこそ、今まで務めさせていただけたと感謝いたしております。何も知らないままに諸先輩からご指導をいただき、学校で習ったことを基礎に一生懸命務めてまいりました。会社がますます発展していくにつれて、私もそれについて行けるだろうか、皆様の足でまといになりはしないだろうか、いつもその事ばかりを思って仕事をしてまいりました。

社長のお話に「会社というオミコシにぶらさがっているのではなく、社員1人1人がオミコシをかついで下さい」と言われ、私も女性としての仕事の役割がたくさんあると思いますが、ご指導をいただきながら、よく考え、会社のますますの発展についていけるよう努力を続けるつもりです。よい会社にお世話になっていることに誇りと感謝の気持ちでいっぱいです。本当に有難い喜びで毎日を精いっぱい生きていきたいと思います。

**経理課 大東恭子**

# 沿革と概要

昭和25年1月7日創立。丸善石油株式会社の徳島県下総代理店として現在に至る。また、関連商品の取り扱いを拡大するとともに、県下業界No.1の地位を確保しながら、常にリードをしており、部門別責任体制のなかで躍進と繁栄をめざして活躍中であります。

資本金	3,500万円	LPG基地	3か所
従業員	165名	油槽所	3か所
年商	65億余	船舶	2隻
直営給油所	15か所	車輌	73台

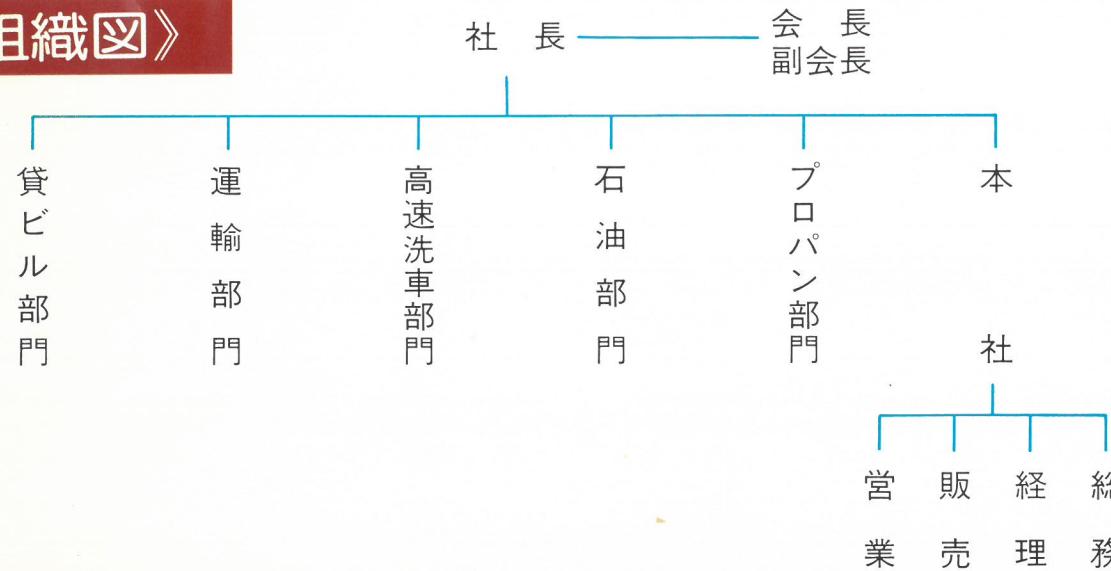
## 《役員》

取締役社長	藤川 複造
取締役会長	藤川 平万
取締役副会長	岩崎 好隆
常務取締役	武田 功
常務取締役	沢田 穂穂
取締役	中尾 健蔵 (非常勤)
取締役	細谷 祐一
取締役	安部 ハルオ
取締役	市村 義正
取締役	大東 武徳
取締役	麻野 怡弘
監査役	庄野 朝雄 (非常勤)
監査役	松村 正之 (非常勤)
監査役	宮村 辰巳



▲役員

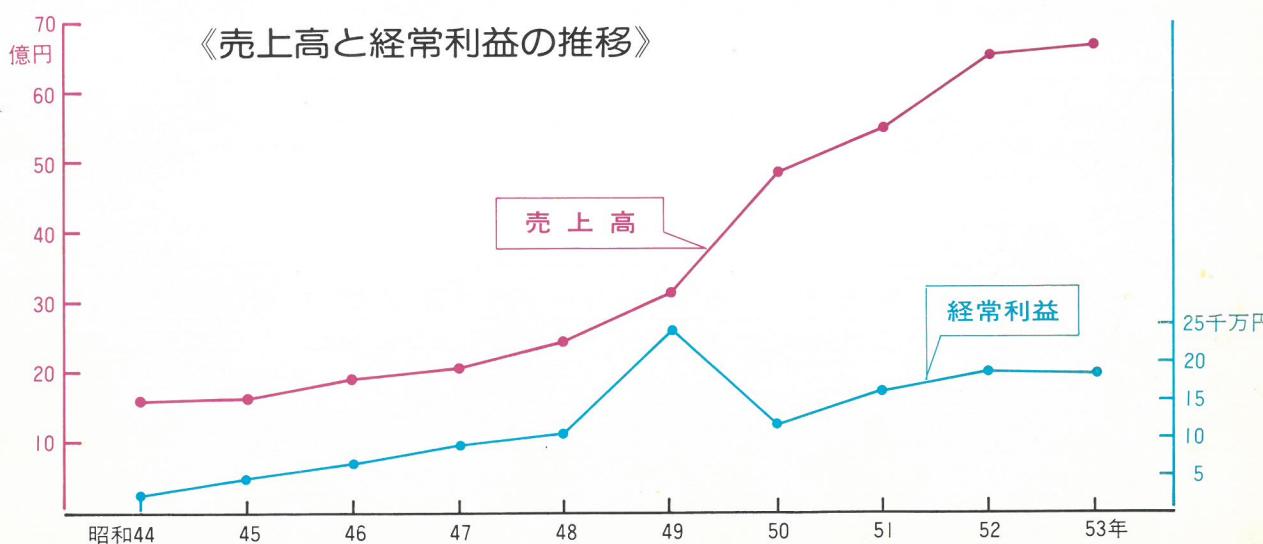
## 《組織図》



営業品目 石油製品及びプロパンガス販売卸・小売  
住設機器・冷暖房・ガス器具配管工事一式  
海陸運輸・損害保険・テナント業

## 53年度徳島県販売実績シェア (53/4~54/3)

油種順位	揮発油	灯油	軽油	A重油	B重油	潤滑油	全油種
1位	丸善 14.3%	出光 15.8%	丸善 19.2%	丸善 21.6%	シェル 28.6%	出光 19.0%	丸善 16.8%
2位	日石 13.7%	丸善 12.5%	日石 15.0%	出光 13.6%	丸善 23.9%	丸善 15.7%	出光 13.5%
3位	出光 12.6%	共石 11.1%	出光 11.9%	日石 8.8%	出光 14.7%	日石 14.1%	シェル 11.8%
4位	シェル 12.6%	日石 10.1%	モービル 10.7%	シェル 8.3%	共石 9.9%	シェル 10.4%	日石 11.6%
5位	モービル 12.1%	モービル 9.9%	シェル 9.4%	共石 8.1%	三菱 7.7%	モービル 8.6%	モービル 9.9%
6位	三菱 8.6%	シェル 9.4%	共石 8.5%	大協 7.9%	大協 4.0%	三菱 8.1%	共石 8.9%
7位	共石 8.1%	ゼネラル 6.1%	三菱 5.9%	モービル 7.6%	日石 3.7%	大協 7.2%	三菱 7.2%
8位	ゼネラル 5.3%	太陽 6.1%	大協 5.5%	三菱 6.7%	モービル 3.2%	共石 6.9%	大協 5.5%
9位	大協 4.4%	三菱 6.0%	ゼネラル 5.3%	ゼネラル 4.7%	昭石 1.8%	ゼネラル 3.4%	ゼネラル 5.0%
10位	昭石 3.7%	大協 5.9%	太陽 2.8%	昭石 4.6%	ゼネラル 1.2%	昭石 3.4%	昭石 3.5%
11位	キグナス 3.5%	昭石 3.7%	昭石 2.7%	太陽 4.1%	太陽 0.6%	富士 1.5%	キグナス 2.6%
12位	エッソ 1.4%	キグナス 2.3%	キグナス 1.6%	キグナス 3.2%	キグナス 0.3%	エッソ 0.8%	太陽 2.4%
13位	—	エッソ 0.9%	エッソ 1.1%	富士 1.0%	—	キグナス 0.7%	エッソ 0.9%
計	251,302kℓ	127,821kℓ	119,194kℓ	112,164kℓ	54,675kℓ	7,868kℓ	673,024kℓ



# 事業所紹介

私達の会社は、どの事業所をとっても、同じ姿勢でお客様に愛情をもち、満足感を提供し、仕事のやり甲斐と満足感をもって、常にお客様の立場に立つものを考え、行動している集団です。

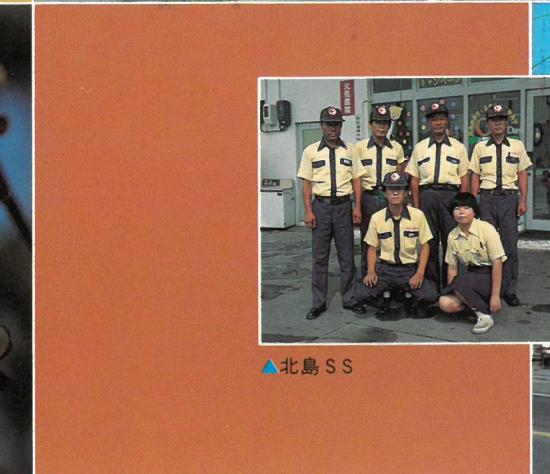
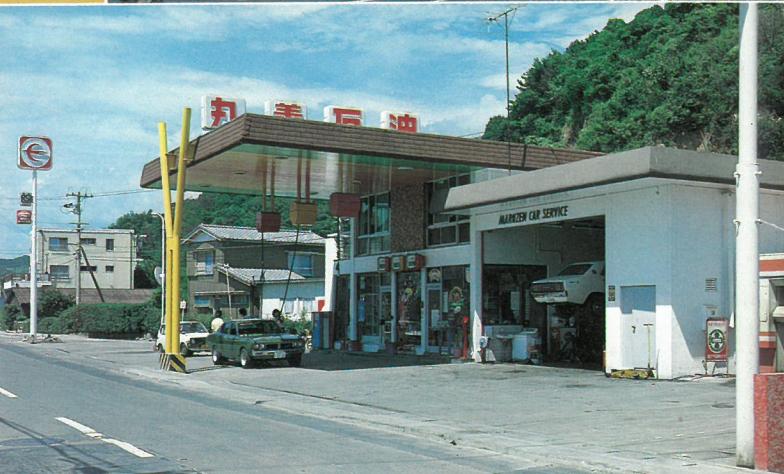
△本社事務員



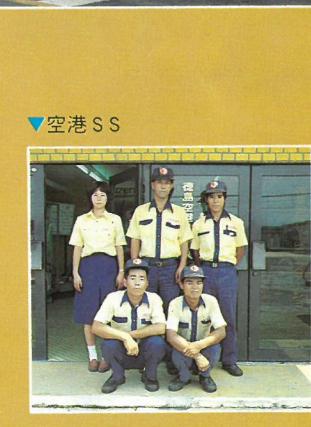
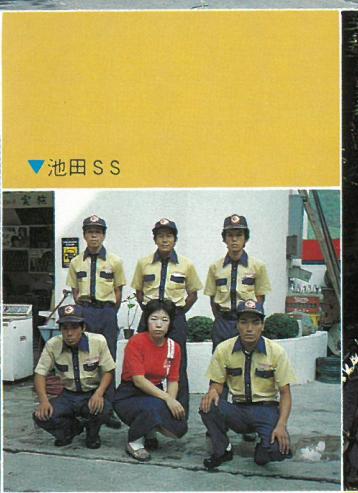
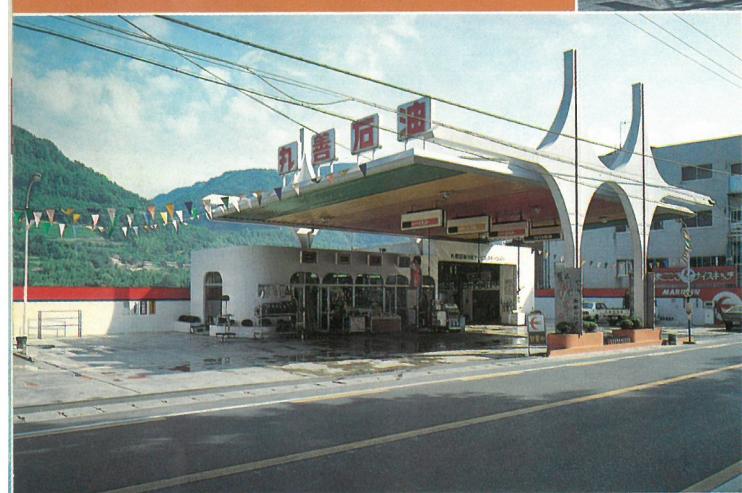
▲川内 SS



▲橋 SS



▲北島 SS



▼空港 SS



▼大原 SS



▼寺島 SS

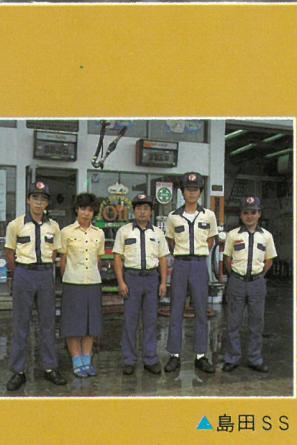




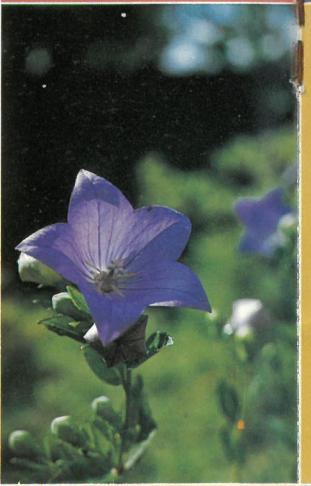
▲佐古SS



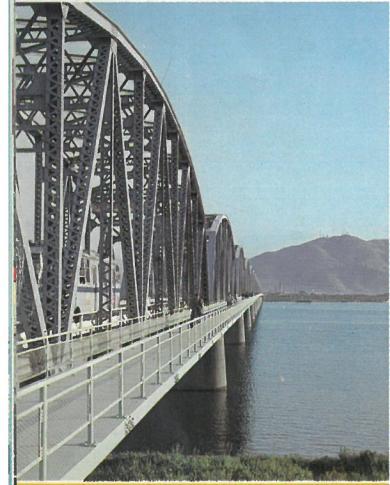
▲大松SS



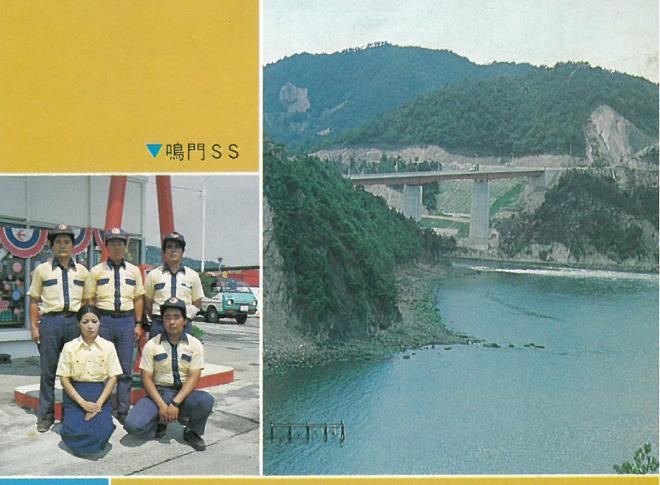
▲島田SS



▲中洲SS



▼城東SS



▼鳴門SS



▲松茂油槽所



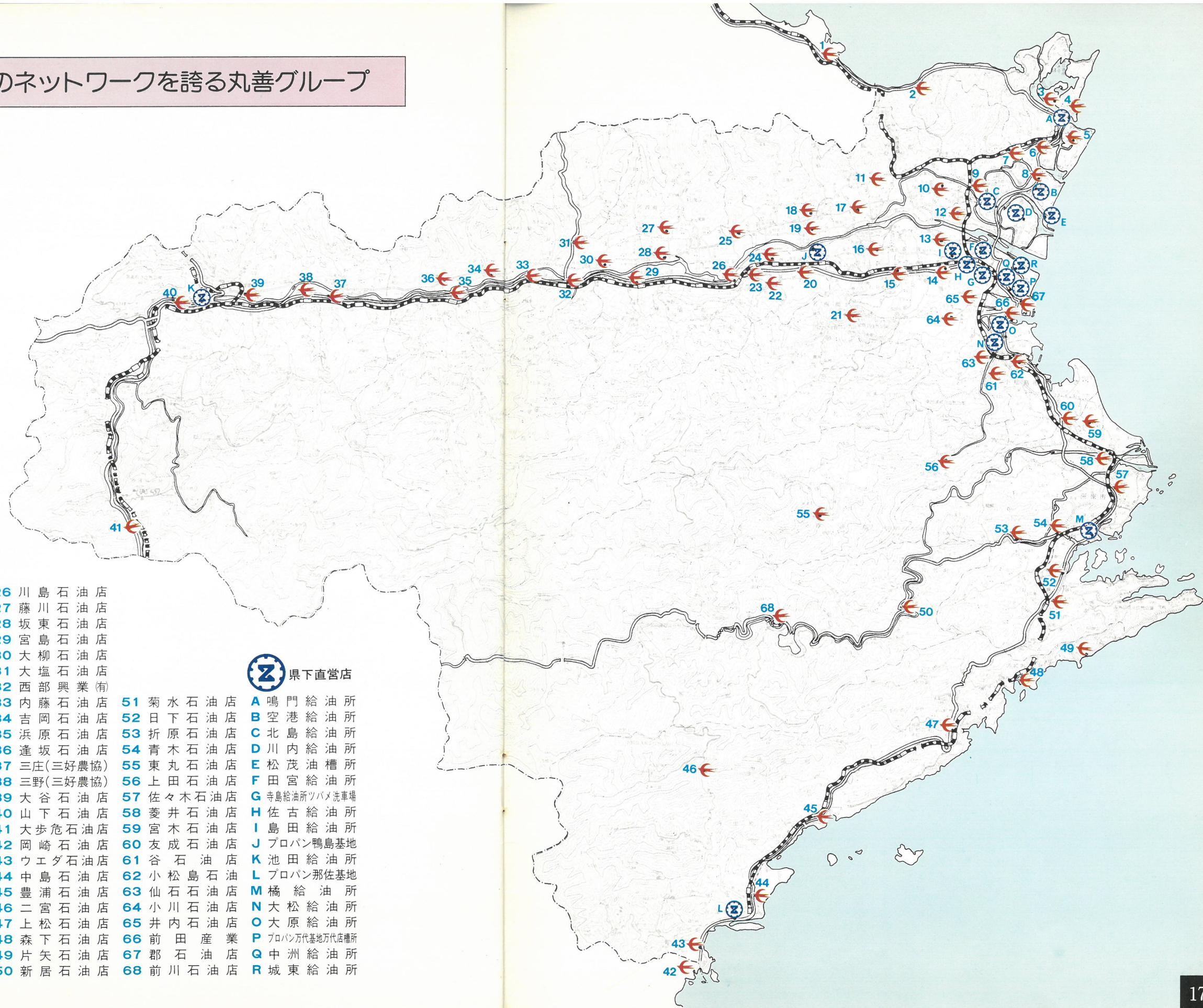
## 最大のネットワークを誇る丸善グループ

 県下代理店

- 1 高田産業(有)
- 2 大西石油店
- 3 若木石油店
- 4 立石石油店
- 5 谷口石油店
- 6 岡田石油店
- 7 井上石油店
- 8 賀川石油店
- 9 尾本石油店
- 10 湊石油店
- 11 西岡石油店
- 12 林石油店
- 13 橋井石油店
- 14 笠井石油店
- 15 宮本石油店
- 16 姫田石油店
- 17 土居石油店
- 18 梶本石油店
- 19 今倉石油店
- 20 渡部石油店
- 21 高橋石油店
- 22 (有)岡田石油店
- 23 笠井主計石油店
- 24 戸出石油店
- 25 森石油店
- 26 川島石油店
- 27 藤川石油店
- 28 坂東石油店
- 29 宮島石油店
- 30 大柳石油店
- 31 大塩石油店
- 32 西部興業(有)
- 33 内藤石油店
- 34 吉岡石油店
- 35 浜原石油店
- 36 逢坂石油店
- 37 三庄(三好農協)
- 38 三野(三好農協)
- 39 大谷石油店
- 40 山下石油店
- 41 大歩危石油店
- 42 岡崎石油店
- 43 ウエダ石油店
- 44 中島石油店
- 45 豊浦石油店
- 46 二宮石油店
- 47 上松石油店
- 48 森下石油店
- 49 片矢石油店
- 50 新居石油店

 県下直営店

- A 鳴門給油所
- B 空港給油所
- C 北島給油所
- D 川内給油所
- E 松茂油槽所
- F 田宮給油所
- G 寺島給油所ツバメ洗車場
- H 佐古給油所
- I 島田給油所
- J プロパン鴨島基地
- K 池田給油所
- L プロパン那佐基地
- M 橘給油所
- N 大松給油所
- O 大原給油所
- P プロパン万代基地万代店槽所
- 51 菊水石油店
- 52 日下石油店
- 53 折原石油店
- 54 青木石油店
- 55 東丸石油店
- 56 上田石油店
- 57 佐々木石油店
- 58 菱井石油店
- 59 宮木石油店
- 60 友成石油店
- 61 谷石油店
- 62 小松島石油店
- 63 仙石石油店
- 64 小川石油店
- 65 井内石油店
- 66 前田産業(有)
- 67 郡石油店
- 68 中洲給油所
- 69 城東給油所



# 教育訓練

五大用語、六つの誓い。日常訓練

## 当社の訓練体系



企業における人づくりは、企業の基本路線に沿って、仕事にやりがいと楽しさを感じ、業績に貢献しうる人間集団をつくることが基本だと考えています。わかっていても実行しなければ業績は上りません。経営は理論ではなく実践にあります。

「人は皆豊かでなければならない」このため、常により向上を求めて、現在を否定して仕事に取り組むことが大切である。企業の成長繁栄の基礎は「人」にあって、同じ人生観、仕事観、使命観に立つ「同志の集団」でなければなりません。人で同業他者に勝つ培養を常に考えてゆかねばならないと考えています。

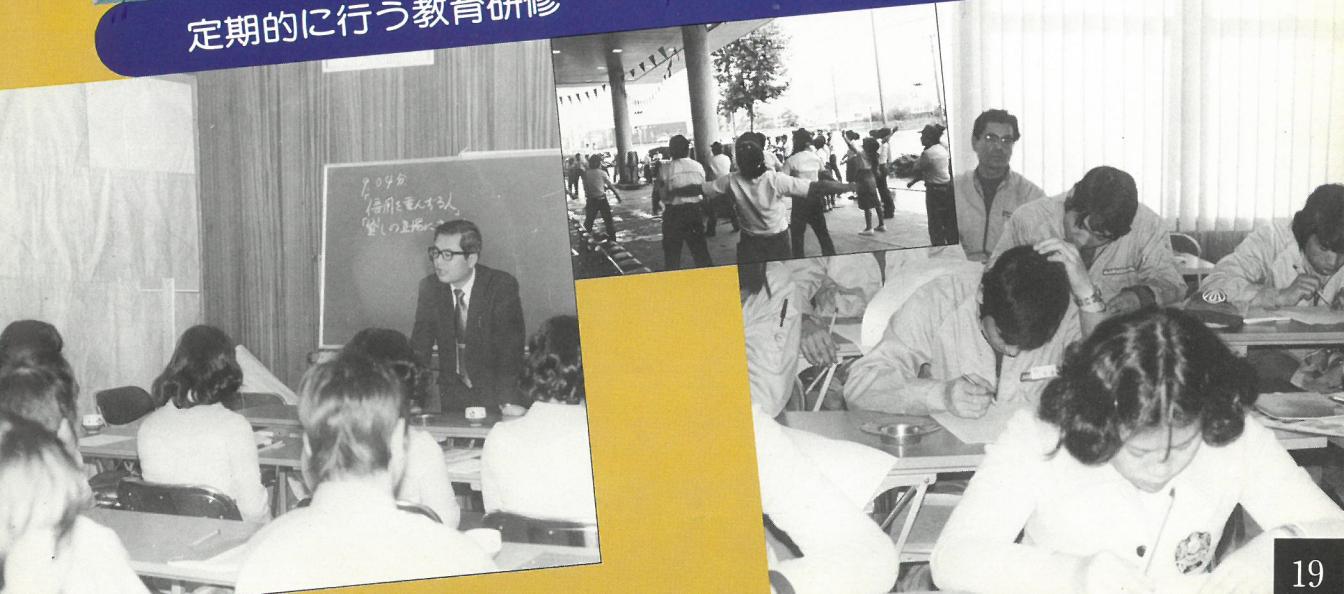
## フィールドサービスコンテスト



## カーサービス安全ドライブ点検コンテスト



## 定期的に行う教育研修





躍進の道をひらく(指針)				
原点、使命感	お客様に満足感を提供し、お客様の暮らしに奉仕し、お客様と共に繁栄への道をひらく。			
細部行動の原点	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 経営方針</li> <li>1. 誓い（6つの誓い）</li> <li>1. 販売の五大用語</li> <li>1. 結果に責任を持つ</li> <li>1. 誠実、感謝、自発性の姿勢で進取の精神</li> <li>1. S.Sは丸善石油の顔、M.F.Sは丸善商事の心</li> <li>1. お客様から頼りにされ信頼される店</li> </ol>			
行動計画	絶えず笑顔で心ある販売をし、結果で勝負する良い社風を更に徹底しよう。			
一言集約	第2創業期の意識でNo.1づくりに努力しよう。			
実績				
現状	売上高	経常利益	人 員	重 点 策
S54年	6,522	196	165	信頼される社風づくり どこよりも主義を徹底しよう 1%運動を展開しよう
S55年	8,805	260	165	差をつける働き方に挑もう 新しい視点で効率化をめざそう 1%重視の価値加値作戦
S56年	10,000	275	170	基本に環れ、質の向上に挑戦 計画に対する執念を持とう。
デシジョンボード				
項 目	ポイン			
1 業績先行管理、重点商品	差額挑戦			
2 部門別利益責任報告	成果責任			
3 社内教育制度の確立・年間スケジュール	重点主義・実践			
4 販売網の強化－拠点展開－配置図	信頼され、選ばれる			
5 事業ごとの勝抜く体質づくり、市場調査の見直し	幹部育成			

# 今、私たちは……

## 昭和54年社長経営方針

- 1. 差をつける働き方に挑もう
- 2. 新しい視点で効率化をめざそう
- 3. 1%重視の価値加値作戦

新しい仕事を通じて、新しい環境を切り拓こう。  
丸善商事株式会社

## 昭和52年社長経営方針

- 1. 教育(訓練)なくして販売なし。
- 2. 実行と徹底と継続を。
- 3. 全員経営-1万円運動。

新しい仕事を通じて、新しい環境を切り拓こう。  
丸善商事株式会社

幸福を生みだす心  
誓い  
はい という素直な心  
おかげさま ありがとうの感謝の心  
ご苦労さま という思いやりの心  
すみません という反省の心  
させていたたきます という奉仕の心  
よかつたね と共に喜ぶ愛の心  
こんには と声をかけて平和な心  
いつもにこにこ明るい心  
どうぞ どうぞ  
ふんばりましょうね と励ます心

私達はお客様からお客様を紹介していただけます。私達の販場はお客様に気軽に来ってきてもらうため皆んなで笑顔でお迎えします。一人一人のお客様は皆んなのお客様、来店していただいた事に光り感謝、気持よし挨拶をします。  
お客様の肩になって、ご用件を開き、叶えられるよう努力します。  
お客様から信頼され、頼りにされる技術と身につけ、安全、快速、経済的なサービスをします。  
お客様に損をさせない貢献をして、お客様のご要望、あつた商品を出すあります。

丸善商事株式会社

## 昭和54年度社長経営方針

はじめに  
今、私達を取り巻く環境は厳しく、強存強栄の時代ともいわれていますが、すべての面で勝てる条件を自ら作り出して、ナンバーワンをめざしていきたいと思います。そのためには自力で環境を切り拓く熱意と創造が必要です。喰うか喰われるか文字通りシェアーの争奪をめぐって激突がくり広げられていますが、すべての社員がそれぞれの持ち味を生かし、知恵を働かして打ち勝つべきかねばなりません。そのためには「差をつけること」が肝心です。商品が同じならサービス提供能力で差をつける。機動力で差をつける、働く人の意欲で差をつける、マネジメントで差をつける、会社も個人も生残るために差をつける経営、差をつける働き方が必要だと思います。私達は物を売って成り立っていることを再認識し全員総がかりで販売活動をしていかねばなりません。とにかく人並みの努力、同業者がやっていることと同じ努力を重ねるだけでは駄目だと思います。昨年の年頭に私は、「第2創業期の意識」ですべて出発点は私自身にあり、伸びる伸びないは私次第である、ということを申しましたが、今年も会社創立30周年を迎える、この成長の節を総力結集し、昨日より今日、今日より明日とさらによりよきものを求めて、共に力を合せて、共に泥にまみれて、共に伸びていきたいと思いますので、一層のご協力をお願ひいたします。

### ① 差をつける働き方に挑もう

現在の販売環境は早期に好転を期待することはできません。とにかくお客様がお客様を紹介していただけるような販売体制を確立して、固定客ファンを増加していかなければなりません。とにかくライバルと比べて一味違う差別化がお客様の目にはっきりと理解されて、はじめて売れると思います。今お客様は何を困っており、何を望んでいるのか、利益はお客様の心の中にあると思います。私も今年は従来にもまして第1線の現場にでよう。得意先にでかけよう、そこに原点があると思います。次にすべての人が自ら担当しているポストを必ず会社の“業績に直結した成果”を残して歩く人になつて欲しいと思います。

具体的には売上を伸ばす、経費を下げる、在庫や売掛を圧縮する等、こうしたことを行つてのける人であります。もし自分がこのポストからいなくなったら、会社の損益計算

## 昭和53年社長経営方針

- 1. 信頼される社風づくり
- 2. どこよりも主義を徹底しよう
- 3. 1%運動を展開しよう

新しい仕事を通じて、新しい環境を切り拓こう。  
丸善商事株式会社



▲阿波踊りつけめ連



▲野球部の対外試合

▼社内旅行(桜島)



福祉・厚生



▲社内旅行(長崎)



徳島市中洲町1丁目5番地  
電話 (0886) 22-0111(代)

事業所名	所在地	電話番号
本 杜	徳島市中洲町1丁目5番地	22-0111
中洲給油所	徳島市中洲町1丁目5番地	22-2005
佐古給油所	徳島市佐古六番町9-8	52-1251
寺島給油所	徳島市寺島本町西2丁目10	23-0540
北島給油所	板野郡北島町江尻松の本28-3	(088698)-2411
大原給油所	徳島市大原町千代ヶ丸86	62-0348
鳴門給油所	鳴門市撫養町大桑島字辻岩浜46番地	(08868)5-3167
橋給油所	阿南市橋町幸野31の6	(0884)27-0015
城東給油所	徳島市城東町2丁目129	23-0448
島田給油所	徳島市中島田町3丁目52	32-3838
空港給油所	板野郡松茂町笹木野字八北開拓106の3	(088699)-3236
田宮給油所	徳島市北田宮2丁目559の1	32-2742
池田給油所	三好郡井川町西井川6	(08837)2-4344
川内給油所	徳島市川内町平石吉田29の3	65-4385
大松給油所	徳島市大松町上ノ口23の1	69-3288
丸善ビル	徳島市寺島本町西2丁目10番地	23-0540
ツバメ高速洗車場	徳島市寺島本町西2丁目10番地	23-2485
万代油槽所	徳島市万代町7丁目23	52-3036
松茂油槽所	板野郡松茂町豊岡字芦田鶴113の8	(088699)-3096
プロパン部・LPG給油所	徳島市万代町7丁目23	53-8166
那佐基地	海部郡宍喰町大字宍喰浦字那佐2の1	(088476)-3232
鴨島基地	麻植郡鴨島町牛島字先須賀の1	(08832)4-4311